

## 研究に関するお知らせ

(研究課題名: 門脈支配領域に基づく肝尾状葉の定義)

医療法人公世会 野市中央病院、高知大学医学部外科学講座外科、杏林大学医学部附属病院、国立国際医療研究センター病院 肝胆膵外科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんので、ご安心ください。

### ■ 研究目的・方法

肝尾状葉はその特異な局在から注目されていますが、解剖学的な定義に未だ十分コンセンサスが得られているとは言えず、臨床的にその境界や範囲について現在も討議されている状況です。本研究は、門脈支配領域に基づいて肝尾状葉を定義することです。1981.07.01から1990.10.02.の間に作成された肝鋳型標本に、4系統(門脈、胆管、肝動脈、肝静脈)に色分けされたエポキシ樹脂を注入した鋳型標本を、観察の邪魔になる脈管を切除しながら内部構造を詳細に観察しました。尾状葉、及びそれに接する肝区域における門脈の分布を同定し、門脈支配領域に基づく肝尾状葉の境界および範囲の定義を行います。

### ■ 研究期間

理事長承認日～西暦2020年12月31日

### ■ 研究の対象となる方

1981年7月1日から1990年10月2日の間に松戸がんセンター、大阪医科大学付属病院、高知大学医学部附属病院にてお亡くなりになり、剖検された患者様。

### ■ ご協力頂く内容

作成した肝鋳型標本から、観察の邪魔になる脈管を切除しながら内部構造の詳細な検討を行い、肝尾状葉内の門脈の走行を同定します。

### ■ 外部への試料・情報の提供

研究に使用する試料は研究代表者である公文正光が医療法人公世会 野市中央病院にて保管し、外部への試料の提供は行いません。 研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

### ■ 研究組織

医療法人公世会 野市中央病院 名誉院長 公文正光

高知大学医学部外科学講座外科 講師・病院教授 並川努

杏林大学医学部附属病院 肝胆膵外科 教授 阪本良弘

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝胆膵外科 医師 伊藤橋司

■研究計画書等の入手・閲覧方法・試料提供の停止の手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。研究対象者の方、又はその代理人の方のご希望がある場合には研究対象の方が識別されるような試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止することができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■当院の研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝胆膵外科 伊藤 橋司

■本研究全体の研究代表者：

医療法人公世会 野市中央病院 公文 正光

■お問い合わせ先

国立国際医療研究センター

東京都新宿区戸山 1-21-1

電話：03-3202-7181

FAX：03-3207-1038

肝胆膵外科 伊藤橋司(内線 4862)

■掲示場所・交付場所

- ・外科および消化器内科診察室で掲示を致します。
- ・当院HPへ掲載致します。